

令和4年度いきいきちばっ子「オリジナル弁当コンクール」実施要項

教育庁教育振興部保健体育課

1 目的

近年、食べることを通した教育及び食を通した人間形成という視点から「食育」の重要性が一層高まっている。そこで、子どもたちが自ら弁当作りを体験することにより、食への関心を高め、食べることを見つめ直し、食生活の改善を図るため、小学5・6年生を対象に「オリジナル弁当コンクール」を実施するものである。

2 主催 千葉県教育委員会

3 後援 公益財団法人 千葉県学校給食会
千葉県酪農農業協同組合連合会
千葉県学校給食用牛乳供給事業連絡協議会

4 募集期間 令和4年7月25日（月）～令和4年10月7日（金）

5 募集内容

- ・食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」で学習し、個人又は団体で献立を考えて作った弁当
- ・「思わずニッコリするようなお弁当」をテーマにして作った弁当

6 対象者

千葉県内の学校に在籍している、または、千葉県内に在住している小学5・6年生（グループでも可）

7 募集方法

千葉県教育委員会ホームページ及び県内小学校・義務教育学校・特別支援学校（高等部のみの学校を除く）への通知

8 応募方法

- (1) 応募用紙を使用する。
 - ・千葉県教育委員会ホームページに掲載の応募用紙
- (2) 保健体育課宛てに郵送で応募する。

9 応募上の留意事項

- (1) 応募用紙には作成した弁当の写真を添付すること。
- (2) 写真はデジタルデータ（JPEG など）で応募者側にて保存しておくこと。

- (3) キャラクターグッズ等のコピーを使用したもの（著作権法に触れるもの）は出品しない。ただし、千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」の名称及びデザインについては、令和4年度いきいきちばっ子「オリジナル弁当コンクール」に限って許可を取らずに使用することができる。

10 審査

- (1) 方法 書類審査

(2) 審査項目

- | | |
|------------|--------|
| ア 栄養バランス | イ 衛生面 |
| ウ 経済性 | エ 彩り |
| オ 食材の組み合わせ | カ 地産地消 |
| キ オリジナル性 | |

(3) 審査員

- | | |
|---------|---|
| ア 第1次審査 | 給食班員 2名 |
| イ 第2次審査 | 給食班員 6名 |
| ウ 第3次審査 | 千葉県学校栄養士会役員 |
| エ 最終審査 | 審査員長 千葉県教育庁教育振興部保健体育課長 審査員 同課給食班員（班長、栄養士、担当） |

11 賞

- (1) 優秀賞 個人の部： 5作品程度 団体の部： 5作品程度

- (2) 優良賞 個人の部： 15作品程度 団体の部： 15作品程度

- (3) 佳作 参加数に応じて適宜（個人の部、団体の部）

※ (1)～(2)について、応募数が少ない場合など、優秀賞・優良賞の選出数はこの限りではない。

(4) その他

ア 優秀賞に選ばれた作品は、食に関する学習ノート「いきいきちばっ子5・6年生用」（千葉県ホームページ）に掲載する。

イ 優秀賞、優良賞、佳作については、作品名、学校名、学年、氏名を千葉県ホームページ等に掲載する。

ウ 各賞に賞状・副賞を授与する。賞にかかる費用は後援団体の提供による。

エ 各賞の発表については、2月までに所属の小学校宛て通知する。

—いきいきちばっ子「オリジナル弁当コンクール」応募用紙—

★応募用紙はインターネットからダウンロードできます。

オリジナル弁当コンクール 応募用紙

検索

| | | |
|--|----------------|----------------------|
| ふりがな 氏 名 | | () 個人の部 () 団体の部 |
| 学校名・学年 | | 学校 () 年 |
| 学校の住所 〒 | 学校の電話番号 () | |
| お弁当のタイトル [] | | |
| そのタイトルをつけた理由 | | |
| <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 作ったお弁当の様子がよくわかる写真をはりましょう </div> <p>(注意)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 写真のうらに、学校名と名前を書いてください。 * 写真は 7cm×10cm くらいの大きさにしてください。 * 写真のデジタルデータは自分で保存してください。 | | 《材料》 《作り方》 |
| ①～⑦について、このお弁当の工夫したことや気を付けたことがあったら書きましょう。 ①栄養バランス ②衛生面 ③経済性 ④いろいろ ⑤食材の組み合わせ ⑥地産地消 ⑦オリジナル性 | | |
| (This area is left blank for the applicant to provide details on the listed criteria.) | | |

* 記入しきれない場合は、A4の用紙に記入し追加してください。

追加の用紙にも、氏名を記入し、左上を1か所留めてください。(* 追加の用紙は1枚のみとします。)

令和4年度

いきいきちばっ子「オリジナル弁当コンクール」

思わず

ニッコリする ようなお弁当 を作ろう!

1 応募の期間 令和4年7月25日(月)～10月7日(金)

2 応募するお弁当 しよく食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」で学習し、自分で献立を考えて実際に作ったお弁当
【テーマ】「思わずニッコリするようなお弁当」

3 応募できる人 千葉県内の学校に通っている小学5年生・6年生
千葉県内に住んでいる小学5年生・6年生

4 応募用紙の郵送先 〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1
千葉県教育庁教育振興部保健体育課給食班

5 応募にあたって気を付けること

(1) 応募用紙を使って応募してください。 *インターネットからダウンロードできます。

オリジナル弁当コンクール 応募用紙

検索

(2) 応募用紙には、作ったお弁当の写真を1枚貼り付けてください。

応募した写真はデジタルデータ(JPEGなど)で保存しておいてください。

(3) キャラクターなどをイメージしたお弁当は応募できません。 *チーバくんは使用できます。

(4) 入賞した方には、チーバくんグッズをプレゼントします! 入賞した方の氏名や学校名、お弁当の写真が、印刷物やホームページで紹介されることがあります。

(5) 応募用紙は、パソコンを使って作成してもよいです。(応募用紙をダウンロードして作成)

(6) 応募用紙は返却されません。

6 審査について ①栄養バランス ②衛生面 ③経済性 ④いろいろ ⑤食材の組み合わせ
⑥地産地消 ⑦オリジナル性 を審査します。

※各賞の発表については、2月までに所属の小学校宛てにお知らせします。

★令和3年度の優秀賞★ (そのほかの入賞作品は、県HPに掲載しています。)

〔個人の部〕



「家族と夏の思い出作り」

◆船橋市立薬円台小学校
鹿又 愛花さん



「家 (Yeah!) ピクニックだ!」
全員集合」

◆船橋市立薬円台小学校
長町 陽南さん

〔団体の部〕



「みんなで食べよう!
千葉のレインボー」

◆柏市立柏第五小学校
塩野 舞さん
小野 愛結羽さん



「みんなで食べると美味しさUP!!
再会を祝うHAPPY弁当」

◆いすみ市立大原小学校
渡邊 美咲さん
鶴岡 紗和さん



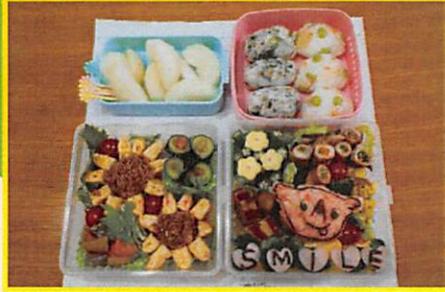
チーバくん

令和3年度いきいきちばっ子オリジナル弁当コンクール

千葉県教育委員会では、食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」を用いた学習の集大成として、子どもたちが自ら弁当づくりを体験することにより、食への関心を高め、食べることを見つめ直し、食生活の改善を図るために、小学校5・6年生を対象にオリジナル弁当コンクールを実施しています。

今年度のコンクールでは、個人の部で優秀賞5点、優良賞15点、佳作95点。団体の部では、優秀賞2点、優良賞6点が選ばれました。

個人の部 優秀賞



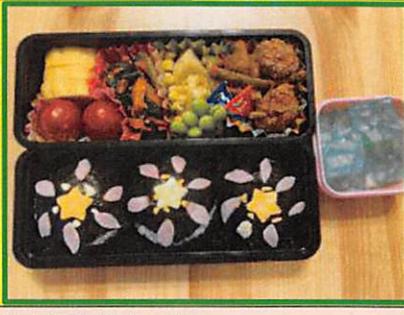
松戸市立北国小学校 6年
門脇 由希乃さん 「SMILE. SMILE弁当」
私は、みんなを笑顔にするためにお弁当を作りました。大好きなチーバクんとお花畑をイメージして、千葉県の魅力をアピールしました。千葉県や松戸産の野菜や果物、お米を使うことで地元への愛が高まりました。
卵焼きと肉そぼろのおにぎりをひまわりに、野菜の肉巻きやオクラも断面をお花に見立てました。栄養(バランス)が良く、見た目も色鮮やかになるように工夫をしました。これから元氣のお弁当を作りたいです。



松戸市立和名ヶ谷小学校 6年
石原 彩羽さん 「オリンピック応援弁当」
昨年の夏、東京でオリンピック・パラリンピックが開催され、選手の人たちが頑張れるようなお弁当を作ろうと思いました。おにぎりをバスケットやサッカーのボールのようにしたり、おかずの彩りを考えたりして、たくさんの千葉の食材を使いました。
今回、優秀賞に選ばれビックリしましたが、とても嬉しかったです。これをきっかけに、家族がおいしいと言ってくれるような、私の愛情がたくさんつまった栄養満点のお弁当を作りたいと思いました。



船橋市立船橋小学校 6年
佐原 千奈さん 「コロナに負けるな!!地産地消弁当」
優秀賞をいただき、とても嬉しいです。小学校を卒業する前に良い思い出ができました。ありがとうございました。
私は、料理をすることが大好きで、お姉ちゃん・お兄ちゃんのお弁当作りが楽しかったので応募しました。このお弁当は、「地産地消」千葉県の食材を使って、栄養・いろいろ・食材の組み合わせを考え、コロナに負けたくないと思いこめ作りしました。これからも、楽しくお弁当を作りたいと思います。



船橋市立薬台小学校 5年
鹿又 愛花さん 「家族と夏の思い出作り」
私は、お弁当のコンクールで優秀賞をとれると思っていませんでしたので嬉しかったです。
今の時期はコロナウイルスの感染で旅行に行くことができません。そこで、私は、家族に夏の気分を味わってほしいと思い、このお弁当を作りました。食材は、千葉県の名産品の梨や落花生、船橋市の名産、小松菜とにんじんなどを使って調理しました。夏は、お弁当が弾みやすいので梅干しを加えました。



船橋市立薬台小学校 5年
長町 陽南さん 「家(Yeah!)ピクニック白!全員集合」
優秀賞を受賞出来て、とても光栄です!嬉しいです。
お弁当を作ろうと考えたきっかけは、家族とゆっくりしている時に、コロナであまり外出ができないうちから「家でピクニックしてみよう」と話したからです。
お弁当を作っている時は、みんなが楽しく食べられるようにしたいと思いながら作りしました。出来上がったお弁当を家族が喜んで食べてくれました。家族の嬉しそうなお顔を思い出して、またお弁当を作りたいです。



団体の部 優秀賞



柏市立柏第五小学校 6年
塩野 舞さん 小野 愛結羽さん
「みんなで食べよう!」
千葉のレインボー」
たくさんアイデアを出し合い協力して作ったことで、納得のいくお弁当ができました。特に地産地消を心がけました。千葉県産の食材にチーバクんの旗を立てる工夫をしました。また、虹のような彩りのよい盛り付けにすることで、みんなが「食べたい!」と思えるお弁当にしました。お弁当作りを通して、私達はさらに仲良くなりました。夏休みに最高の思い出ができた上に受賞できてとても嬉しいです。また二人で料理に挑戦したいです。



「いすみ市立大原小学校 6年
渡邊 美咲さん 磯崎 紗和さん
「みんなで食べると美味しくUP!!
再会を祝うHAPPY弁当」
私たちは、仲良しのいとご同士です。毎年大勢の親せきと集まることを楽しみにしていますが、この2年間はコロナの影さようできれい集まることできていません。いつかまたみんなで集まることのできた時に、みんなに食べてもらいたいお弁当を作りました。
大切な人たちの喜ぶ顔を思い浮かべながら2人で楽しく作ったお弁当が、優秀賞に選ばれたことをとてもうれしく思います。